

Wordの図形を使って子犬を描こう

平成28年6月11日

M-Ishikura

顔の形

基本図形の「角丸四角形」を選ぶ
黄色い調整ハンドルをドラッグして角を丸くする

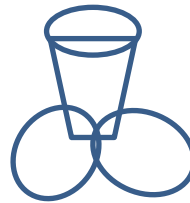
図形の塗りつぶし「黒」のグラデーション
(下方向)
線は「線なし」にする



顔の模様

基本図形の「円／楕円」と「台形」を使い
顔の上で大きさを調整しながら描く
四つの図形を組合せグループ化する

図形の塗りつぶし「白」
線は「線なし」にする



目⇒基本図形の「円／楕円」
大きさの違う3種類 白・黒・白 「線なし」
グループ化します(1つコピーする)

鼻⇒基本図形の「円／楕円」で「黒」「線なし」

口⇒基本図形の「円／楕円」で「オレンジ」「線なし」
口は模様の下にする

耳⇒基本図形の「月」で作る
「グレー」の濃い目「線なし」(1つコピーする)
1つは「回転」→「左右反転」する



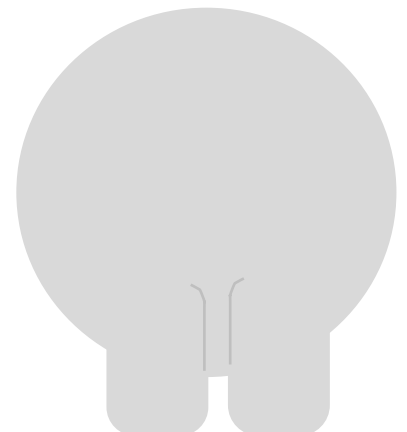
顔全体をグループ化する

体⇒「円／楕円」と「角丸四角形」を組合せて作り
色「グレー」

前足の線⇒「曲線」を使って描きます

体全体をグループ化

この体の上に顔を重ねて完成です(体を背面にする)



完成



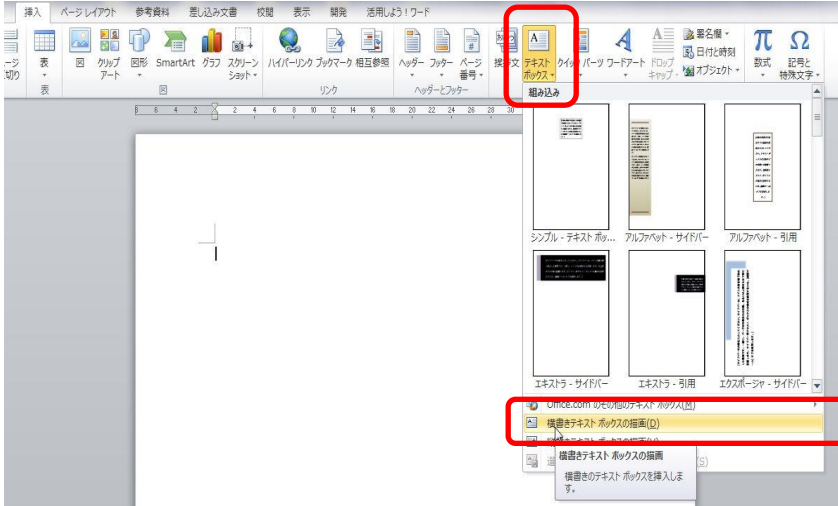
美

オリジナル落款を作ろう

平成 28 年 6 月 11 日

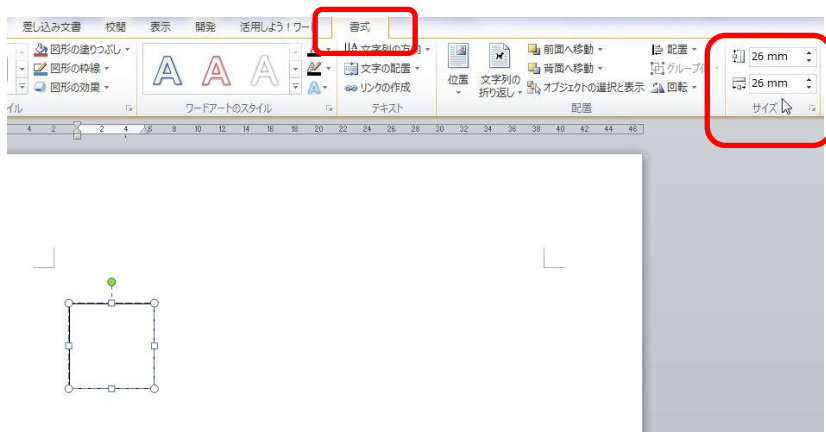
Word を起動しましょう

M-Ishikura



「挿入」タブ→
「テキストボックス」→
「横書きテキストボックスの描画」

適当な大きさのボックスを描きます

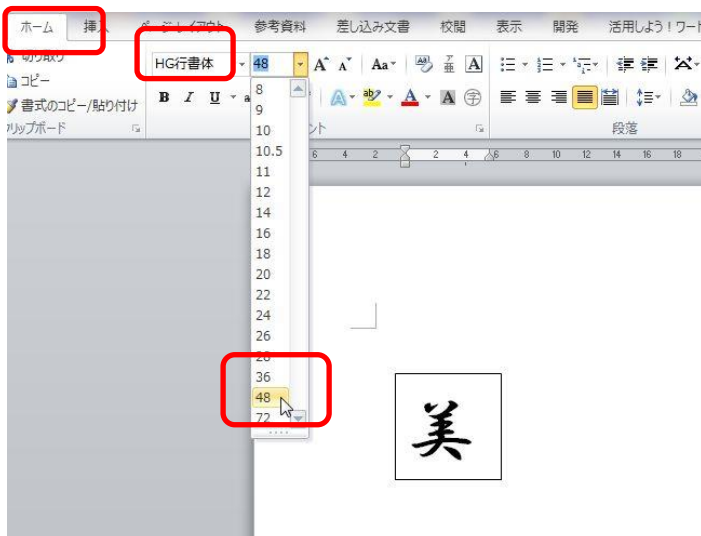


「描画」ツールの「書式」タブをクリック

サイズを

「高さ」 「26mm」

「幅」 「26mm」にする

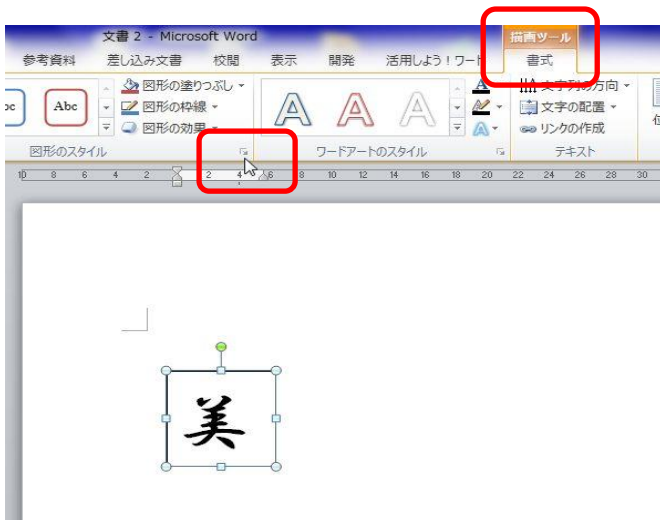


テキストボックスの中に文字を入力

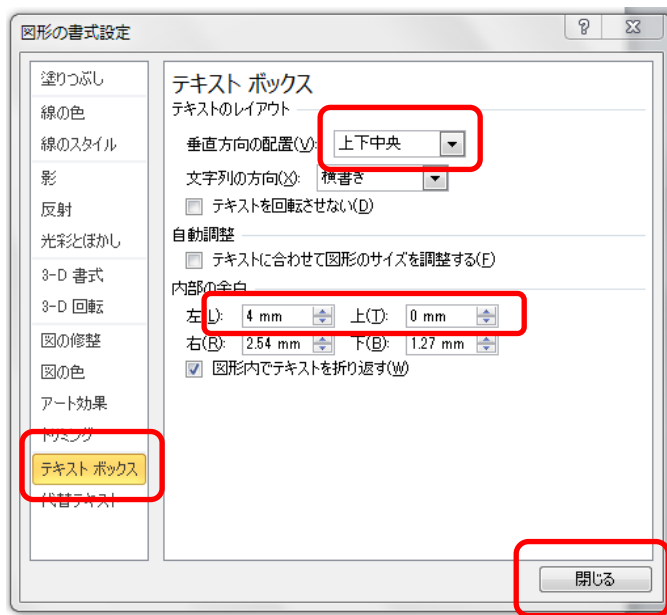
「ホーム」タブ

「フォント」から「HG 行書体」

「フォントサイズ」 「48」に設定



「描画ツール」の「書式」タブをクリック
「図形のスタイル」の右下矢印をクリック

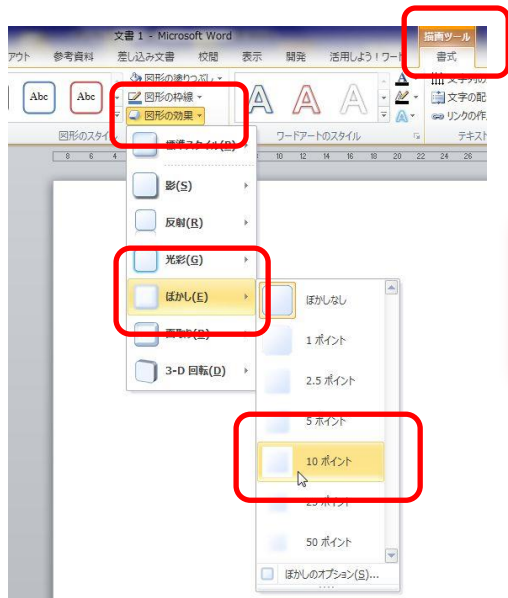


「図形の書式設定」が表示される
「テキストボックス」を選ぶ
「テキストのレイアウト」を「上下中央」
「内部の余白」
左 4mm
上 0mm
にして「閉じる」

「描画ツール」の「書式」タブをクリック



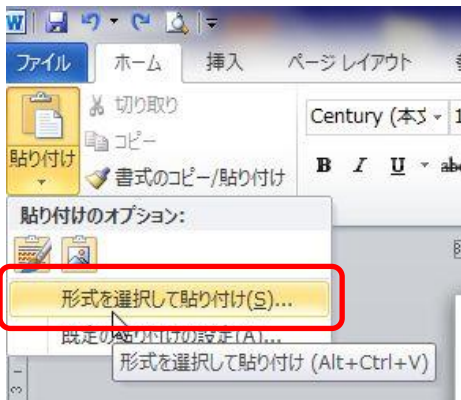
「図のスタイル」グループにある
「図形の塗りつぶし」パレットから「濃い赤」
「ホーム」タブ
「フォントの色」パレットから「白、背景 1」を選ぶ



「描画ツール」の「書式」タブ

「図形の効果」から

「ぼかし」の「10ポイント」



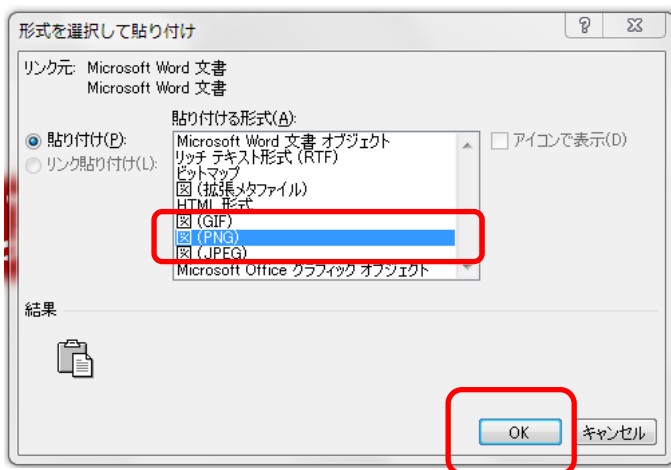
横書きテキストボックスの枠線を「実線」にして

「ホーム」タブ

「コピー」(コピーしたところから少しはなれたところに)

「貼り付け」下向き▼

「形式を選択して貼り付け」



「形式を選択して貼り付け」ボックスが表示されるので

「図 (PNG)」をクリック ⇒ OK

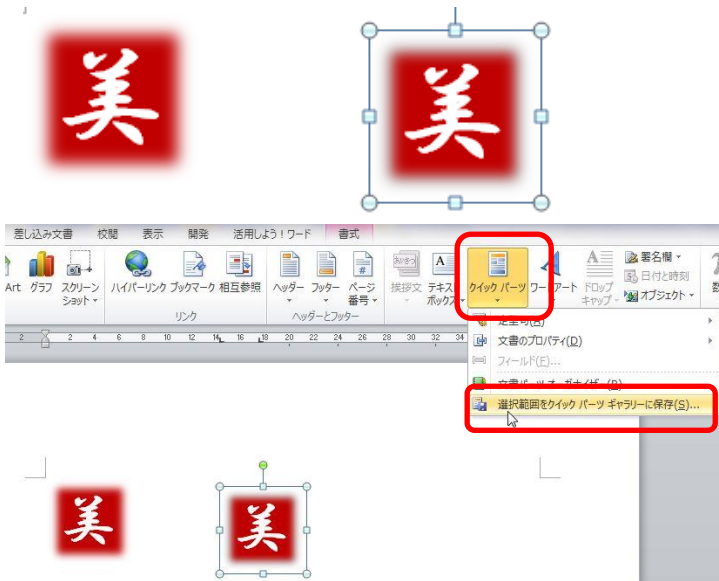
左 ⇒ 横書きテキストボックス

右 ⇒ PNG形式の図に変換された横書きテキストボックス



これでオリジナル落款が完成です

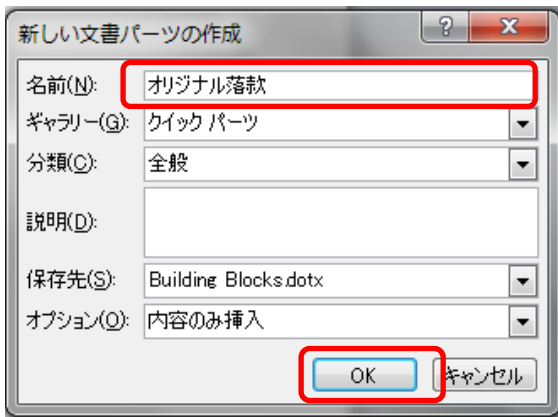
完成したオリジナル落款はクイックパーツ機能を使用することで文書パーツとしてクイックパーツギャラリーに保存しておくことができます



オリジナル落款が選択された状態で

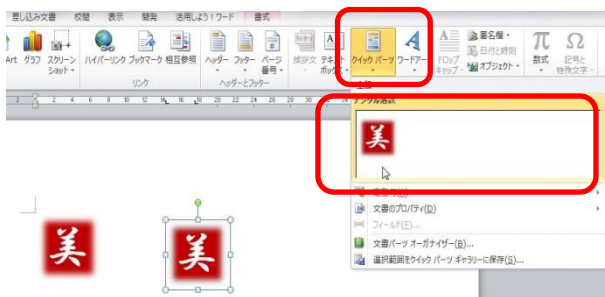
「挿入」タブ
「テキスト」グループにある
「クイックパーツ」に表示される

「選択範囲をクイックパーツギャラリーに保存」



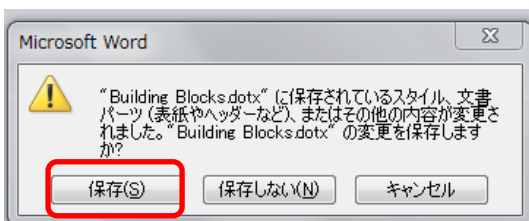
「新しい文書パーツの作成」のボックスが
表示されます

「名前」 「オリジナル落款」と入力 ⇒ OK



「挿入」タブ

「クイックパーツ」をクリックすると
メニューに自分が作った落款が
表示されました



「オリジナル落款」というファイル名で「保存」しておく

最後に Word を終了すると
このようなメッセージが表示されるので「保存」をクリックする

「文書」や「絵」などに「落款」を押す時

「挿入」 「テキスト」 「クイックパーツ」 「落款」 をクリックする